

一般会計 20億9,760万円の台所

民生費

市民のひとりひとりが明るい市民生活を送っていただくため、赤ちゃんから老人にいたるまでの幅広い福祉行政にとり組みました。

まず、ここで特筆しなければならぬことは、市としては、初めてのケースである「身体障害者福祉センター」を建設するため500万円。

さらに、県が雪沢地区に建設する「老人福祉センター」の建設負担金として700万円をそれぞれ計上し、身体障害者対策と老人対策には他方にさきがけて画期的な対策をうちたてたことです。

また、昨年度、山館と松峰に建設して喜ばれております、「児童館」は、ことしは大型の児童館を1館、小型を2館、それぞれ建設する予定で、この建設費として463万9千円を計上するとともに、葛原、松峰、沼館板子川の各部落に簡易保育所を運営するための委託料として96万円、それぞれ計上しながら児童福祉の向上面においても重点的にとり組みました。

衛生費

- ◎尿処理施設建設費負担分として 143万円
- ◎市立総合病院、同看護学院、国保特別会計、矢立診療所への繰出金、5,366万4千円
- ◎各種予防接種のための医薬材料費、417万5千円などが主なものです。

農林水産費

- ◎農機構造改善事業関係
 - ▽下川沿地区は場整備事業補助金 3,442万5千円
 - ▽二井田地区 " 1,841万円
 - ▽花矢地区 " 3,379万9千円
 - ▽片山、餅田、高村、四羽出、曲田、岩本地区に対するトラクター、防除機等農業経営近代施設費として 1,172万7千円
- ◎果樹園芸関係
 - 中山部落農道整備事業費として 138万4千円
- ◎酪農関係
 - ▽肥育牛アバーデンアングースの購入 100万円
 - ▽種豚、乳牛、和牛等の導入の補助、貸付費などに 202万6千円
- ◎農業基盤整備関係
 - ▽二井田地区農免道路設計委託料 110万円
 - ▽二井山地区は場整備補助金 48万円
 - ▽栢沢、二井山、軽井沢地区の水路等の基盤整備事業補助金 1,102万7千円
 - ▽山腹畜産地区牧道施設整備 72万2千円
- ◎地籍調査関係
 - ▽岩本、清水川、粕田、大森地区の農耕地、山林の測量事業費 230万5千円
- ◎山村振興関係
 - ▽寺の沢地区4ヘクタールのほ場整備に216万4千円
- ◎林業構造改善関係
 - ▽上太沢、上提沢、小陣馬線の林道整備 1,982万6千円

その他

人手がかからず、比較的換金の早い果栽培事業をとりあげることとし、真中地区ほか3カ所を対象とした「果樹栽培事業費補助」として38万4千円を計上し、林業改善事業の成果を上げることになりました。

災害復旧費

- ◎過年に発生した公共土木施設災害復旧関係
 - ▽市道立花線道路災害復旧工事
 - ▽戸沢川(右岸) " } 約658万円
 - ▽市道黒沢線 " }
 - ▽市道田ノ沢線 " }
 - ◎過年に発生した農業施設災害復旧関係
 - ▽新沢頭首工災害復旧工事
 - ▽二井田頭首工 " }
 - ▽中山頭首工 " }
 - ▽板子石頭首工 " } 約1,691万円
 - ▽狐川原頭首工 " }
 - ▽内松原頭首工(A)および(B) " }
 - ▽猿間頭首工 " }
 - ▽横岩揚水機 " } 496万6千円
- このほか、14カ所で工事をしていますが、上記を含めて、工事費の総額は、2,767万4千円になります。

昭和44年度の予算案は、週日開かれた市議会を通過し、一般会計の総額は20億9,761万5,000円になりました。これは、前年度当初予算に比較して、4億4,121万4,000円の増となり、当初予算としてははじめて20億円台の大型予算になっています。

20億の台所、その才出の要は

第1は、御成町2丁目大火の早期復興をはかることです。そのため、御成町火災復興土地区画整理事業費を設定し、街路築造、整地工事、物件移転補償費をそれぞれ計上したこと。

第2は、この大火の罹災者を収容するため、整理地区に中層耐火構造4階建、48戸の災害住宅建設費を計上したこと。

第3は、43年12月完成した西大橋の塩越分をはじめとして、債務負担行為などの義務的経費を計上したこと。

その他、農業構造改善事業、林業構造改善事業を推進するとともに、教育費では、学校施設整備を中心として才出予算が編成されております。

ここで、市民の福祉向上をめざす、ことしの事業の概要を各款別に、紹介してみます。

8万市民のしあわせをめざす

新年度の

予算 と 事業

商工費

- ◎中小企業金融育成対策として3,500万円を予託金として計上すると共に、中小企業者に対する貸付機械の購入費として1,800万円を計上し、中小企業の育成をはかることにしました。
- ◎観光関係では、昨年8月6日に行なって感銘の深かった日本一の大文字焼を、ことしも行なうため、その費用として49万3千円を計上しました。
- さらに、市内の景勝地の紹介と市民の体力づくりを兼ねたハイキングコースの選定も終わったので、この道標用材料、コース紹介用のパンフレット作成、3年木の桜苗木600本を購入するため、39万円を計上し観光資源の開発に拍車をかけることにしました。

土木費

都市づくりの基盤でもある、道路、橋、住宅、公園等

の事業には、今年も積極的に進められます。

- ◎道路新設改良関係
 - ▽各市道の側こう改良費
 - ▽鳳鳴線舗装工事
 - ▽東大館駅前広場舗装工事
 - ▽狐台排水路工事
 - ▽深沢線改良工事
 - ▽麓西線改良工事
 - ▽上野線改良工事
 - ▽道目木線改良工事
 - ▽アセ石線改良工事
 - ▽粕田線石積工事
 - ▽道路改良用地費(岩本・長根山線)
 約6,400万円
- ◎橋梁新設・改良関係
 - ▽曲田橋構造調査委託ほか
 約200万円
- ◎都市計画関係
 - ▽都市計画作成委託費
 - ▽街燈新設工事(100燈分)
 - ▽本郷・大森線街路舗装負担金
 - ▽交通公園の階段・取付道路工事
 - ▽長根山運動公園設計委託料
 - ▽大館駅・東大館駅線路・橋などの塩越分
 約370万円
- ◎御成町火災復興関係
 - ▽土地区画整理事業の推進をはかるため、街路築造、整地工事、物件の移転補償費として 9,010万円
 - ▽火災地区内に、第2種中層耐火構造(4階建24戸)の災害住宅を2棟(計48戸分)建設することとし、この建設費として1億88万5千円を計上しました。
- ◎住宅関係
 - ▽第一種住宅12戸、第二種住宅24戸を建てることにし、その建築費、4,227万2千円を計上し、住宅不足の緩和に力を入れることにしました。

消防費

消防施設の整備をはかるため、防火水槽を新設することとし、40立米槽4基、20立米槽1基を新設するため費用を計上しました。また、小型動力ポンプを3台購入するため、84万円ホース乾燥塔、消火栓の新設に45万円を計上しております。

教育費

- ◎学校建設(施設)
 - ▽継続事業の城南小学校 第3期工事費
 - ▽城西小学校の給食室新築費
 - ▽成章中学校水道布設工事費
 - ▽花園中学校校庭整備工事費
 - ▽成章中学校プール建設費
 約1億712万円

諸支出金

市有林の造林事業として、葛原地区ほか5カ所で、新植、下刈りを行なう計画のもとに、その事業費を935万6千円計上しております。

44年度一般会計予算

歳入			歳出		
款	本年度予算額	前年度との比較	款	本年度予算額	前年度との比較
1.市税	688,349	38,796	1.議会費	64,425	2,653
2.自動車取得税交付金	13,543	13,543	2.総務費	253,673	12,740
3.地方交付税	401,114	81,174	3.民生費	286,253	10,218
4.交通安全対策特別交付金	1,680	1,680	4.衛生費	134,860	△ 5,339
5.分担金及び負担金	16,481	8,374	5.労働費	32,112	9,669
6.使用料及び手数料	32,825	2,231	6.農林水産業費	204,446	82,906
7.国庫支出金	453,188	120,689	7.工費	71,261	28,387
8.県支出金	177,958	74,808	8.土木費	428,200	193,448
9.財産収入	99,837	46,492	9.消防費	55,890	△ 494
10.寄附金	12,635	4,457	10.教育費	303,101	39,743
11.繰入金	17,679	△ 2,726	11.災害復旧費	40,857	25,761
12.繰越金	1	0	12.公債費	171,154	32,241
13.諸収入	49,925	16,486	13.諸支出金	44,258	6,652
14.市債	132,400	35,200	14.予備費	7,125	2,629
歳入合計	2,097,615	441,214	歳出合計	2,097,615	441,214